



12・20「ピースハートぎふ」集会

司会 山本妙・弁護士

開会挨拶 近藤真・岐阜大学教授 (憲法9条を守る岐阜県共同センター代表)

講演 「市民と野党の共闘で政治を変えよう」

福山真劫さん (戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会 共同代表)

福山真劫さんプロフィール: 1947年三重県生まれ。大阪市役所就職、自治労本部中央執行委員、副委員長、書記長を歴任。平和フォーラム事務局長、共同代表、原水爆禁止日本国民会議代表。戦争させない1000人委員会の呼びかけ人。

暮らしからの発言…「だからアベ政治はNO」

子育てママの立場から	中尾美絵さん
農業者の立場から	河野實さん
若手労働者の立場から	藤原由佳子さん
老朽原発再稼働反対の立場から	中川敦詞さん

県内野党3党の発言

民進党岐阜県総支部連合会	吉田りえ・副代表
日本共産党岐阜県委員会	山本博幸・副委員長
社会民主党岐阜県連合	戸田二郎・副代表

閉会挨拶 河合良房・弁護士 (「ピースハートぎふ」代表)



主催: ピースハートぎふ

- * 戦争させない・9条壊すな! 岐阜総がかり行動実行委員会 (代表: 河合良房)
- * 民進党岐阜県総支部連合会 (代表: 今井雅人)
- * 日本共産党岐阜県委員会 (委員長: 松岡清)
- * 社会民主党岐阜県連合 (代表: 森廣茂)

「ピースハートぎふ」のこれまでとこれからについて

1. 第24回参议院議員選挙を控え、全国の多くの市民から「野党共闘」を求める声が湧き起こっていた。岐阜県内においても、その機運が高まり、問題点も克服して、本年5月12日、①安全保障関連法の廃止をめざす、②集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回をめざし、立憲主義の回復を図る、③個人の尊厳を擁護する政治の実現をめざす、の3点で一致する野党3党と市民グループ「岐阜総がかり実行委員会」とが「ピースハートぎふ」を結成した。

そして、「ピースハートぎふ」は、上記3点及び安倍政権打倒の点で一致する民進党公認候補である小見山よしはる氏をその野党統一候補として支持・応援し、参议院議員選挙での必勝を期してきた。

2. 「ピースハートぎふ」は、平和と心を大切にすることをエンブレムを策定し、広く「野党統一候補小見山よしはる」を訴えてきた。そして、「岐阜総がかり実行委員会」主催の「6・19総がかり行動」に小見山氏と野党3党とが共に参加したり、民進党候補の小見山氏が他野党の集会等に参加するなどの共闘を進めた。選挙期間中には、「ピースハートぎふ」を主体とした“出陣式”、“街頭宣伝活動”及び“個人演説会”も実施した。また、「岐阜総がかり実行委員会」を中心として「ピースハートぎふ」エンブレムの入ったチラシ約10万枚を配布するなどして、「投票へ行こう」と呼び掛けた。

3. しかし、7月10日実施の参议院選挙・岐阜県選挙区では、善戦したものの、小見山よしはる氏は議席を得ることができなかった。極めて残念な結果であった。とはいえ、自民王国と言われる岐阜県選挙区において、小見山氏の得票率は40.9%であった。これは、「市民と野党との共闘」、「野党統一候補」への期待感及び平和・人権などへの危機感などに因るものといえる。そしてこの期待感や危機感は、安倍政権の暴走が一層激しくなっている今、また遅くない時期に予想されている衆議院選挙を控え、「市民と野党との共闘」、「野党統一候補」を求めている。

4. このような情勢の下、「ピースハートぎふ」は、この参议院選挙・岐阜県選挙区における共闘の実績を踏まえ、今月15日、別紙「申し合わせ事項」のとおり、新たな4項目を実現する政治への転換、「市民と野党の共闘」を進めていくことを確認した。

これは、今年9月23日、野党4党（民進党、共産党、社民党、自由党）が合意した今後の闘いの課題・目標である。また、これまでの参议院選挙での合意事項をより発展させたものであり、より具体化・実質化したものである。「野党との共闘」の進展の成果といえる。

5. 「ピースハートぎふ」は今後、衆議院議員選挙に向けて、次のように確認し、活動する。

(1) 全選挙区での「市民と野党の共闘」、「野党統一候補」を目指す。

- ・「ピースハートぎふ」の構成団体である「岐阜総がかり行動実行委員会」は、市民の立場から、野党3党に対し、「野党統一候補」を実現するよう、強く強く訴えて行く。

- ・野党3党は、これら市民の願いを実現すべく、「野党統一候補」実現のため最大限の努力をする。
- (2) 「野党統一候補」実現後は、速やかに、その「野党統一候補」勝利のために「市民と野党の共闘」を創意と工夫をもって進めて行く。
- (3) 市民に対し、新たな4つの申し合わせ事項の実現を訴え、そのための「市民と野党の共闘」、「野党統一候補」の実現を訴えて行く。

2016年12月20日

ピースハートぎふ

「ピースハートぎふ」に関する申し合わせ事項

(2016年12月15日変更)

◇ (目的)

「ピースハートぎふ」は、第24回参議院議員選挙・岐阜県選挙区における共闘の実績を踏まえ、以下の事項の実現を目指して、市民と野党の共闘を進めていくことを目的とする。

- ① 安保法制(戦争法)の廃止、立憲主義の回復
- ② アベノミクスによる国民生活破壊、格差と貧困を是正する
- ③ 環太平洋連携協定(TPP)や沖縄問題など、国民の声に耳を傾けない強権政治を許さない
- ④ 安倍政権の下での憲法改悪に反対する

◇ (構成)

この会は、以下の団体で構成する。

- *戦争させない・9条壊すな! 岐阜総がかり行動実行委員会(代表:河合良房)
 - ・もう黙っとれんアクション実行委員会(実行委員長:河合良房)
 - ・戦争をさせない1000人委員会岐阜県実行委員会(共同代表:高橋弦)
 - ・憲法9条を守る岐阜県共同センター(代表:近藤真)
- *民進党岐阜県総支部連合会(代表:今井雅人)
- *日本共産党岐阜県委員会(委員長:松岡清)
- *社会民主党岐阜県連合(代表:森廣茂)

この会の代表は、河合良房とし、連絡先は、河合法律事務所(岐阜市美江寺町1-22 TEL 058-262-7997 FAX 058-262-3997)とする。

◇ (活動)

この会は、目的を達成するために、必要に応じて構成団体で協議を行っていく。それぞれの構成団体は、その性格に応じて、目的を達成するために努力する。

◇ (附則)

この変更は、2016年12月15日より効力を発する。